

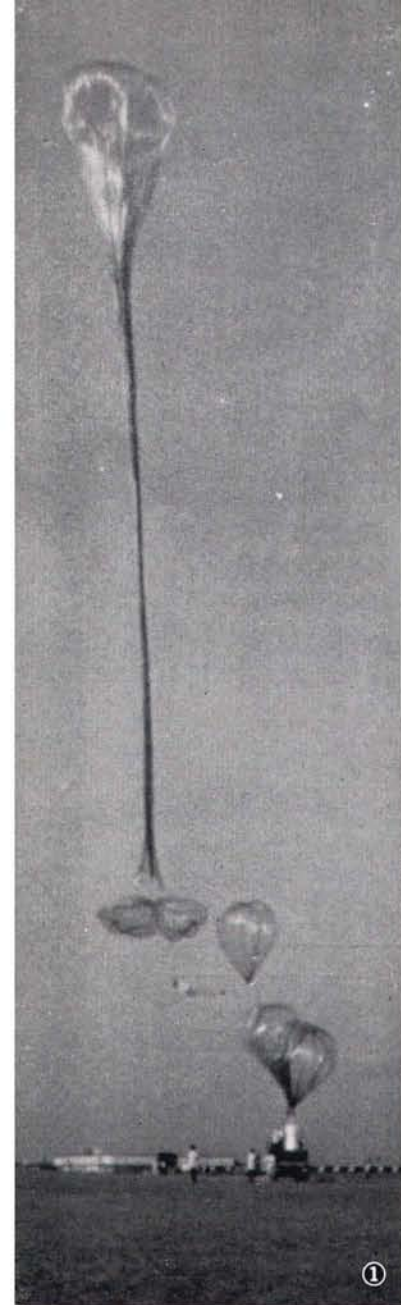
日本とインドの協同研究およびイン

1971年4月、インドのハイデラバードで日印の天文学および物理学研究者により Sco X-1
のX線と光による同時観測が行なわれた。(詳細は本文の記事)

* * * * *

写真説明

- ① 上昇中の気球 (放球直後)
- ② 朝の気球打上げ風景 (名大7線測定器の打上げ)
右の後方に見えるのが宿舎と実験室の建物
- ③ ニザミア天文台の8インチ・アストログラフのドームを背景に記念撮影
- ④ 夜の気球打上げ風景 (水素をつめる作業中)



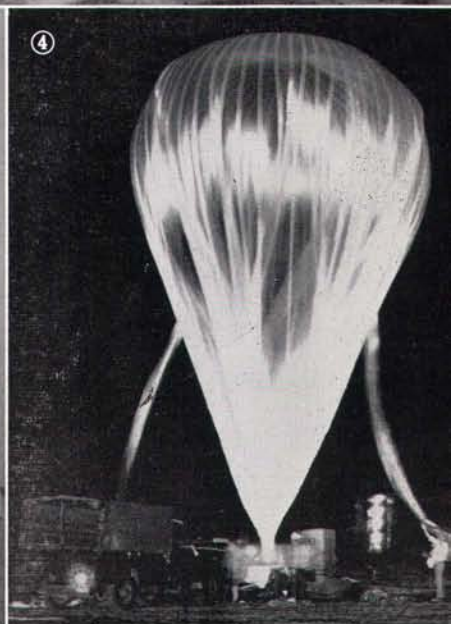
①



③



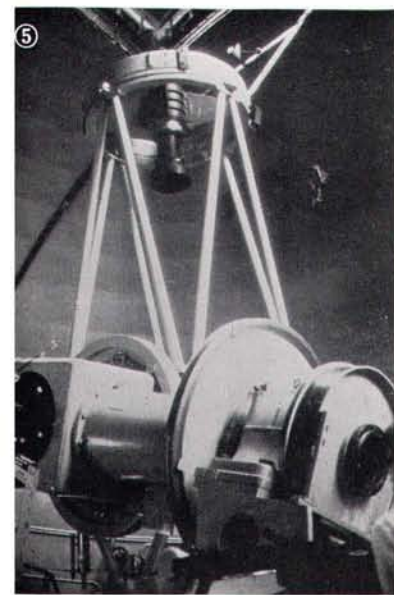
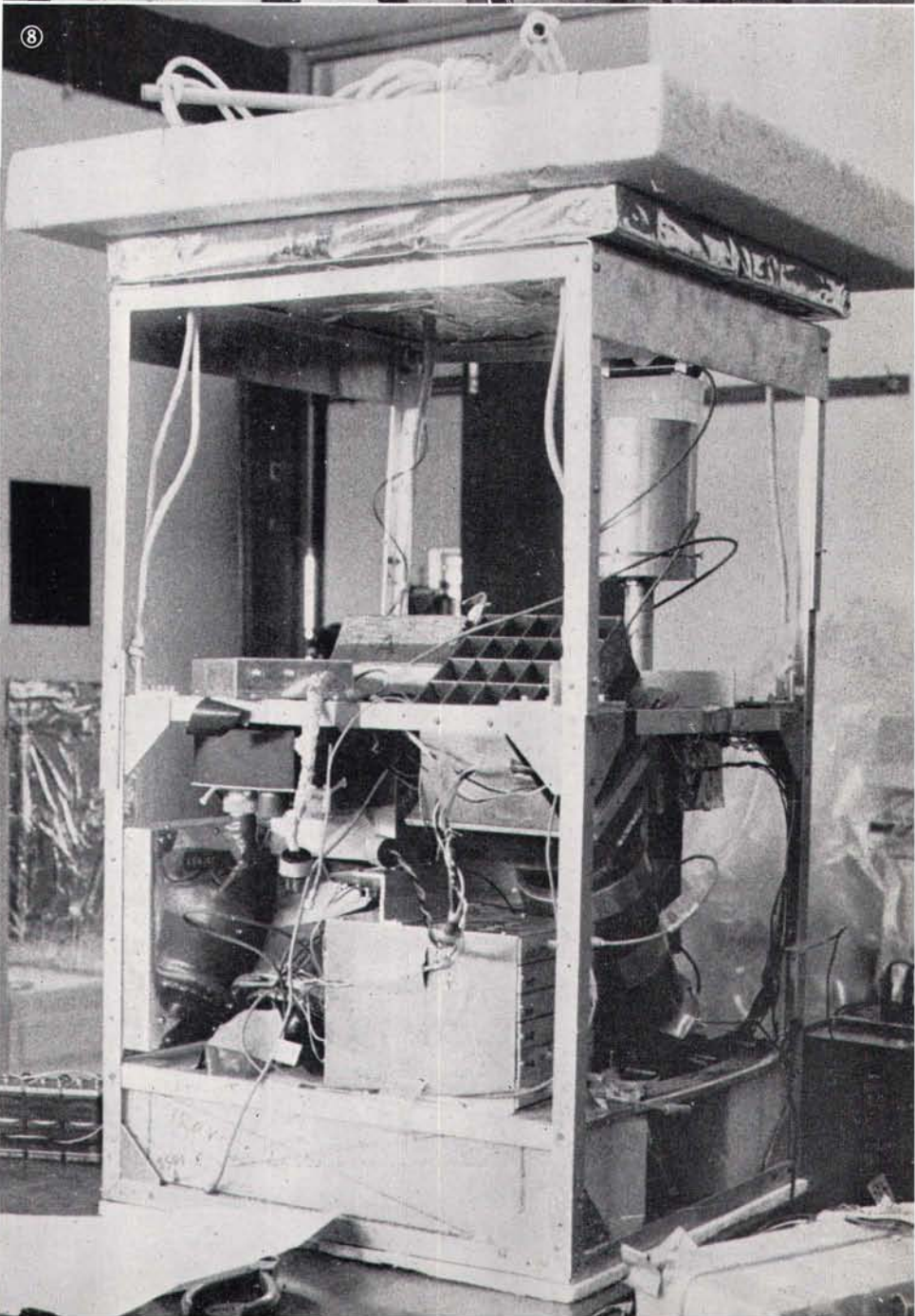
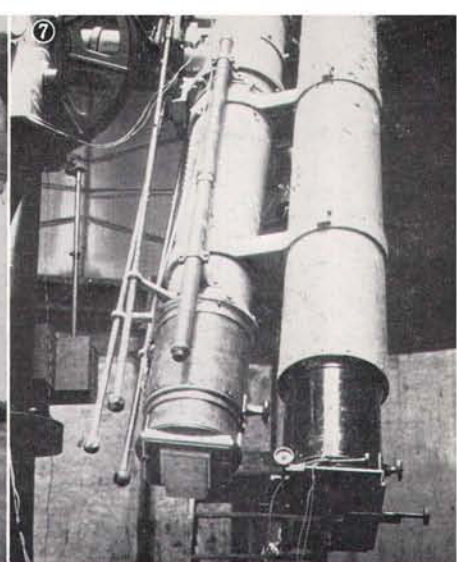
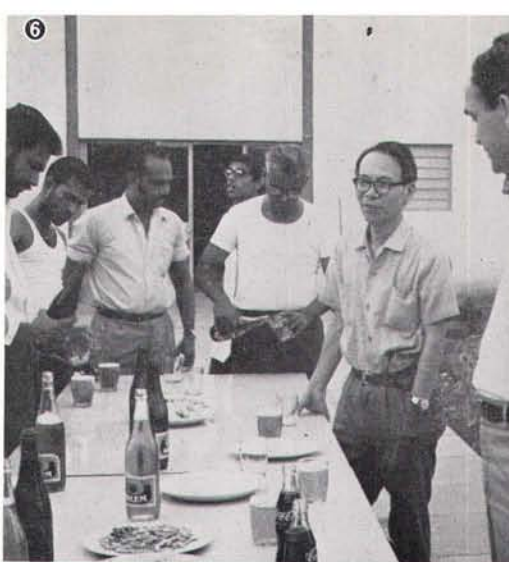
②

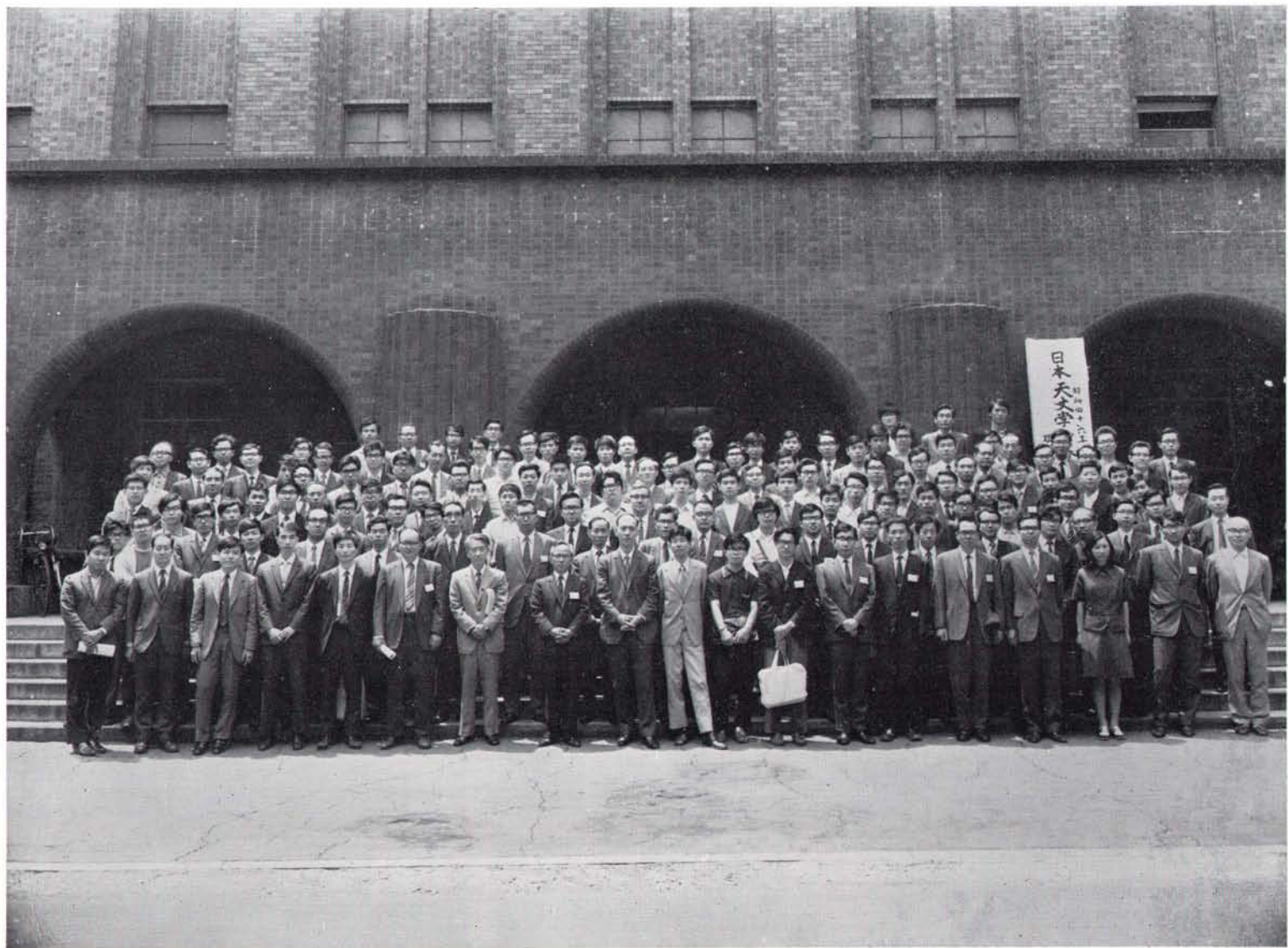


④

ドの研究施設

- ⑤ ランガプール天文台の 48 インチ反射鏡
- ⑥ タタ研究所気球基地でのビア・パーティー
- ⑦ 観測に使用されたニザミア天文台 8 インチ・アストログラフ (右は 10 インチのガイド用望遠鏡)
- ⑧ Sco X-1 の X 線測定器 (気球により 41 キロメートルの上空まで上昇した)





日本天文学会 1971年春季年会
(於東京大学)